

学部 / 看護専門領域 / 健康・疾病・障害の理解

科目コード：120106

人間病態学Ⅲ（演習・実験） Human Pathology Ⅲ

担当教員	今井 美和				
実務経験					
開講年次	2年次前期	単位数	1	授業形態	実習
必修・選択	必修	時間数	30		
Keywords	病理、微生物、検査、疾患、感染症				
学習目的・目標	目的：代表的な疾患の標本を肉眼的・組織学的に観察し、疾患の理解を深める。また、顕微鏡による微生物の形態観察をおし、微生物についての理解を深める。 目標：専門用語を用いて、代表的な疾患（感染症含む）の病因・病態を説明できる。				
授業計画・内容					
回	内容				
1	オリエンテーション				
2	病理検査				
3-4	循環器系疾患、呼吸器系疾患（1）				
5-6	顕微鏡の使用法、細胞・組織の形態、呼吸器系疾患（2）				
7-8	消化器系疾患（1）				
9-10	消化器系疾患（2）、泌尿器系疾患				
11-12	生殖器系疾患、内分泌系疾患、造血器系疾患、骨格系疾患				
13-14	神経系疾患、感染症				
15	まとめ				
教科書	人間病態学Ⅰ・Ⅱで配布したプリント カラーで学べる病理学（ヌーヴェルヒロカワ） ビジュアル微生物学（ヌーヴェルヒロカワ）				
参考図書等	ルービン カラー基本病理学（西村書店）				
評価指標	・成績評価対象者：履修登録をしている ・レポート内容100%で評価する。 100/7点（1回のレポート点）×7回（提出回数）=100点 *欠席した回のレポートは提出できない。				
関連科目	人間機能学Ⅰ～Ⅲ、人間病態学Ⅰ・Ⅱ、疾病・障害論Ⅰ～Ⅳ、臨床薬理学、公衆衛生学				
教員から学生へのメッセージ	・準備するもの：白衣、色鉛筆12色セット ・人間機能学Ⅰ～Ⅲ、人間病態学Ⅰ・Ⅱで学んだ基礎知識を身につけたうえで、実習に出席してください。				